

一般社団法人まおいのはこ 第1期事業報告書

1. 運営の状況

当社は2025年4月1日に設立し、2026年3月31日をもって1期目を終了した。また、設立後の2025年4月30日に設立総会を開催した。

2026年1月からは、ながぬまホワイトベースのブース使用料を当社で負担する契約とし、関係者が出入りしやすい環境を整備した。第1期の後半からウェブサイトの構築を進め、期末までの目標をもって一定のコンテンツを整えた。

2. 事業報告

1. 公益（相当）事業

公益事業として、次の事業を実施した。

- a. 地域おこし協力隊サポート業務
- b. 協力隊お試しツアー催行業務
- c. 研修・活動発表会企画運営業務
- d. ながぬま地域起業塾支援業務
- e. 在宅ワークセミナー支援業務

このうち、基幹事業であるaについては通年で実施し、のべ118人月、月平均9.83名のサポートを行った。

このほか、隊員の活動支援として物品の調達を行った。

2. 収益事業

収益事業として、次の事業を実施した

- a. 農村体験ツアー企画運営補助
- b. 電子決済端末貸出

aについては、札幌の旅行会社と協力して、海外からのツアー客に対し長沼町農業や農村生活を体験してもらうというものであり、6月に1度実施した。また、bは協力隊も参加する物販イベントにおいて電子決済端末を貸し出し、賃貸料を徴取した。

決算報告書

第1期

自 2025年4月1日
至 2026年3月31日

一般社団法人まおいのはこ

北海道夕張郡長沼町本町北1丁目1番1号

貸借対照表
2026年3月31日 現在

一般社団法人まおいのはこ

単位：円

科目	期末	期首	科目	期末	期首
資産の部			負債の部		
流動資産			流動負債		
普通預金	259,321		未払金	34,955	
売掛金	201,000		買掛金	30,000	
立替金	45,466		預り金	11,503	
未収入金		92,000	役員借入金		138,540
繰延資産			未払法人税等	155,100	
創立費		138,540	負債の部合計	231,558	138,540
			純資産の部		
			一般純資産	274,229	92,000
			純資産の部合計	274,229	92,000
資産の部合計	505,787	230,540	負債・純資産の部合計	505,787	230,540

活 動 計 算 書

自 2025年4月1日 至 2026年3月31日

一般社団法人まおいのはこ

単位：円

	当期	前期
【経常活動区分】		
経常収益		
公益事業	1,836,034	
収益事業	87,185	
経常収益計	1,923,219	
経常費用		
公益事業	1,188,133	
収益事業	79,402	
法人運営費	180,067	
経常費用計	1,447,602	
経常収益費用差額	475,617	
【その他活動区分】		
その他収益		
受取利息	252	
雑収入	0	
その他収益計	252	
その他費用		
繰延資産償却費	138,540	
その他費用計	138,540	
その他収益費用差額	-138,288	
税引前当期収益費用差額	337,329	
法人税、住民税および事業税	155,100	
法人税等調整額		
当期収益費用差額	182,229	

經常活動区分内訳

単位：円

科目	公益事業	収益事業	法人運営費	合計
【収益】				
売上高	1,836,034	87,185		1,923,219
収益計	1,836,034	87,185		1,923,219
【費用】				
事業費				
仕入高	52,808	16,212		69,020
外注費	354,600	60,000		414,600
事業費計	407,408	76,212		483,620
管理費				
役員報酬	440,000		110,000	550,000
法定福利費	94,552		23,638	118,190
福利厚生費			2,556	2,556
広告宣伝費			18,200	18,200
旅費交通費	63,897		2,900	66,797
会議費	77,510			77,510
通信費	2,215		110	2,325
消耗品費	16,151	3,190		19,341
租税公課			537	537
地代家賃	66,000			66,000
賃借料・料金	20,400		550	20,950
支払手数料			14,976	14,976
図書費			6,600	6,600
管理費計	780,725	3,190	180,067	963,982
費用合計	1,188,133	79,402	180,067	1,447,602
活動区分別収支	647,901	7,783	-180,067	475,617

注記表

一般社団法人まおいのはこ

2026年3月31日 現在

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

- (1) 資産の評価基準及び評価方法
 - ① 有価証券の評価基準及び評価方法
法人税法の規定により、売買目的有価証券については、期末決算日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）を採用しています。
その他の有価証券については移動平均法による原価法を採用しています。
 - ② 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産：定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）は定額法）を採用しています。
無形固定資産：定額法を採用しています。
- (3) 引当金の計上基準
貸倒引当金：債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税の規定による法定繰入率率により、貸倒懸念債権については個別に回収可能性を勘案し、回収可能見込額を計上しています。
賞与引当金：従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。
退職給付引当金：従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に戻づく期末要支給額により計上しています。
- (4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項
 - ① リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理を行っております。
 - ② 消費税等の会計処理
税込経理方式を採用しています。